



2011年3月23日
株式会社radiko

中京地区のラジオ局が『radiko.jp』に参加
3月25日(金)10時より実用化試験配信を開始
～4月中には、関東地区、関西地区、北海道地区、福岡地区のラジオ局が新たに参加予定～

株式会社 radiko(代表取締役社長:岩下 宏、所在地:東京都港区新橋)が運営する『radiko.jp』に、中京地区のラジオ局が新たに参加、3月25日(金)10時より、『radiko.jp』の実用化試験配信を開始、10月の本配信を目指します。これにより、中京地区でも、パソコンやスマートフォンで、誰でも簡単にラジオを聴取することが可能になります。新たな参加局、実用化試験配信の実施エリアは、以下の通りです。

地区	社名	実施エリア	開始時期
中京	中部日本放送	愛知県、三重県、岐阜県	3月25日(金)10時
	東海ラジオ放送	愛知県、三重県、岐阜県	
	岐阜放送	愛知県、三重県、岐阜県	
	日経ラジオ社	愛知県、三重県、岐阜県	
	ZIP-FM	愛知県、三重県、岐阜県	
	三重エフエム放送	三重県	
	エフエム愛知	愛知県、三重県、岐阜県	

中京7局の実用化試験配信の開始により、『radiko.jp』で聴取できる放送局は、当初の関東7局(TBS ラジオ、文化放送、ニッポン放送、ラジオ NIKKEI、InterFM、TOKYO FM、J-WAVE)、関西6局(朝日放送、毎日放送、ラジオ大阪、FM COCOLO、FM802、FM OSAKA)の13局から、19局となります。

また、株式会社 radiko では、中京地区での実用化試験配信を皮切りに、関東地区、関西地区、北海道地区、福岡地区において、さらに18局を加え、4月中に順次開始する予定です。

※現在、『radiko.jp』は、東北地方太平洋沖地震への緊急対応として、エリア制限を解除し、日本全国で聴取可能となっております。これにともない、中京7局における実用化試験配信も日本全国で聴取可能になります。尚、中京7局が本来の実施エリアに戻る時期は、4月1日を予定しております。

地区	社名	実施エリア
関東	茨城放送	茨城県
	アール・エフ・ラジオ日本	東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
	エフエム栃木	栃木県
	ベイエフエム	東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
	エフエムナックファイブ	東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
	横浜エフエム放送	東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
	エフエム群馬	群馬県
関西	ラジオ関西	兵庫県
	京都放送	京都府
	和歌山放送	和歌山県
	日経ラジオ社	大阪府、京都府、奈良県、兵庫県、滋賀県、和歌山県
	兵庫エフエム放送	大阪府、京都府、奈良県、兵庫県、滋賀県、和歌山県
北海道	北海道放送	北海道
	STV ラジオ	
	日経ラジオ社	
	エフエム北海道	
福岡	RKB 毎日放送	福岡県
	九州朝日放送	
	日経ラジオ社	
	天神エフエム	
	エフエム福岡	

※日経ラジオ社はすでに関東地区において本配信中のため、他地区においては、実用化試験配信を実施致しますが、本書面上の新たな参加局の局数には含んでおりません。

2010年12月1日より、関東7局（TBSラジオ、文化放送、ニッポン放送、ラジオNIKKEI、InterFM、TOKYO FM、J-WAVE/実施エリア：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、群馬県、栃木県、茨城県）と関西6局（朝日放送、毎日放送、ラジオ大阪、FM COCOLO、FM802、FM OSAKA/実施エリア：大阪府、京都府、奈良県、兵庫県、滋賀県、和歌山県）にて本配信を開始した『radiko.jp』は、現在、平均週間延べ聴取回数が300万回～400万回と順調に推移し、昨年リリースした「radikoガジェット」は、約160万DL、iPhone版、Android版公式アプリも約150万DLされています。

中でも、東北地方太平洋沖地震への緊急対応（エリア制限解除）後には、当公式アプリがこの1週間で、通常の10倍近くDLされている状況です。被災地区及び被災者のご家族、ご友人の情報入手経路の一助となっていることを心より願っております。

今後も、ラジオの「難聴取の解消」や「聴取機会の拡大」を目的とした『radiko.jp』は、情報過剰時代の中で、言葉、音楽、スポーツの感動を通して、人の心を動かし、想像力をかき立てる音声メディア（＝ラジオ）の存在意義をより高めるために、聴取環境を整え、ネットとの連携によって、新しいラジオの楽しみ方を提案し、radikoユーザー（＝ラジオリスナー）を拡大し、ラジオの媒体価値の向上を目指します。